

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

浜松市長 中野 祐介

市町村名 (市町村コード)	浜松市 (22130)	
地域名 (地域内農業集落名)	佐久間・水窪地区 (別紙のとおり)	
協議の結果を取りまとめた年月日	令和6年3月4日 (第2回)	

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

- ・急峻な地区が多く、農地は小集落単位で分散していて主に茶園、露地畑(花木)で利用されている。小区画や園内耕作道未整備の園地が多い。
- ・多くの集落では担い手がないため自給農家のリタイアに伴い荒廃農地が増えている。

【地域の基礎データ(R5.1担い手アンケート)】

- ・担い手農業者2名(69歳以下又は70歳以上後継者あり2名、70歳以上後継者なし0名、回答なし0名)
- ・主な営農類型:水稲作0名、露地畑作0名、ハウス畑作0名、露地果樹0名、ハウス果樹0名、茶2名、花木0名、畜産0名、その他0名

(2) 地域における農業の将来の在り方

- ・農協や大規模担い手により形成された作物産地の維持・発展を図る。(茶、花木)
- ・有機栽培の拡大を進め、地域ブランドの確立(高付加価値品目)による農地利用の拡大を図る。
- ・担い手不在地区については、山暮らしや田舎暮らし回帰などの新しいライフスタイル等を通じた農業経営以外の担い手確保による地域維持と農地利用を模索する。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	254.8 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	254.8 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

・農振農用地区域内の農地(青地農地)とする。ただし流動性の低い営農型太陽光発電下部農地は除く。
・当初設定においては第91回農用地区域の変更(令和7年2月)に係る農地は除く。(このため上記(1)の面積は今後の変更あり。第91回農用地区域の変更分の確定後に面積確定する。)

注:区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1)農用地の集積、集約化の方針
・農業委員会(農業委員・推進委員)の農地利用最適化活動や農協、土地改良区による農地集積事業(定期的な貸出農地募集→利用調整の事業)により、担い手を中心に農地中間管理事業を活用した農地の利用集積を進める。集団農地では耕作地の集団化(集約化)のための耕作地交換を進める。
(2)農地中間管理機構の活用方針
・農地中間管理事業の農地利用の交換・集約機能を活用するため、まずは農地中間管理機構への貸付の拡大を図る。その後、農地中間管理事業の農地利用の交換・集約機能を活用し、担い手リタイア時の耕作地の適切な継承や、担い手個々の耕作地の段階的な集約化(集団化)を図る。
(3)基盤整備事業への取組方針
・担い手のニーズや地域の課題等を踏まえ、必要な基盤整備事業を進める。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針
・現存の担い手による農地利用を優先しつつ、必要に応じて地域外から多様な経営体を募り、担い手として育成していく。また山暮らしや田舎暮らし回帰など新しいライフスタイル等による農業経営以外の担い手確保による農地利用を検討する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針
・地域の作業をまとめて実施することにより効率化が期待できる農作業については、担い手への作業委託を進める。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組方針】

- ①電柵等設置による獣害対策
 ⑦地域環境保全活動(中山間直接支払)・・・大野集落協定
 ⑩山暮らしや田舎暮らし回帰など新しいライフスタイル等による農業経営以外の担い手確保による農地利用の検討

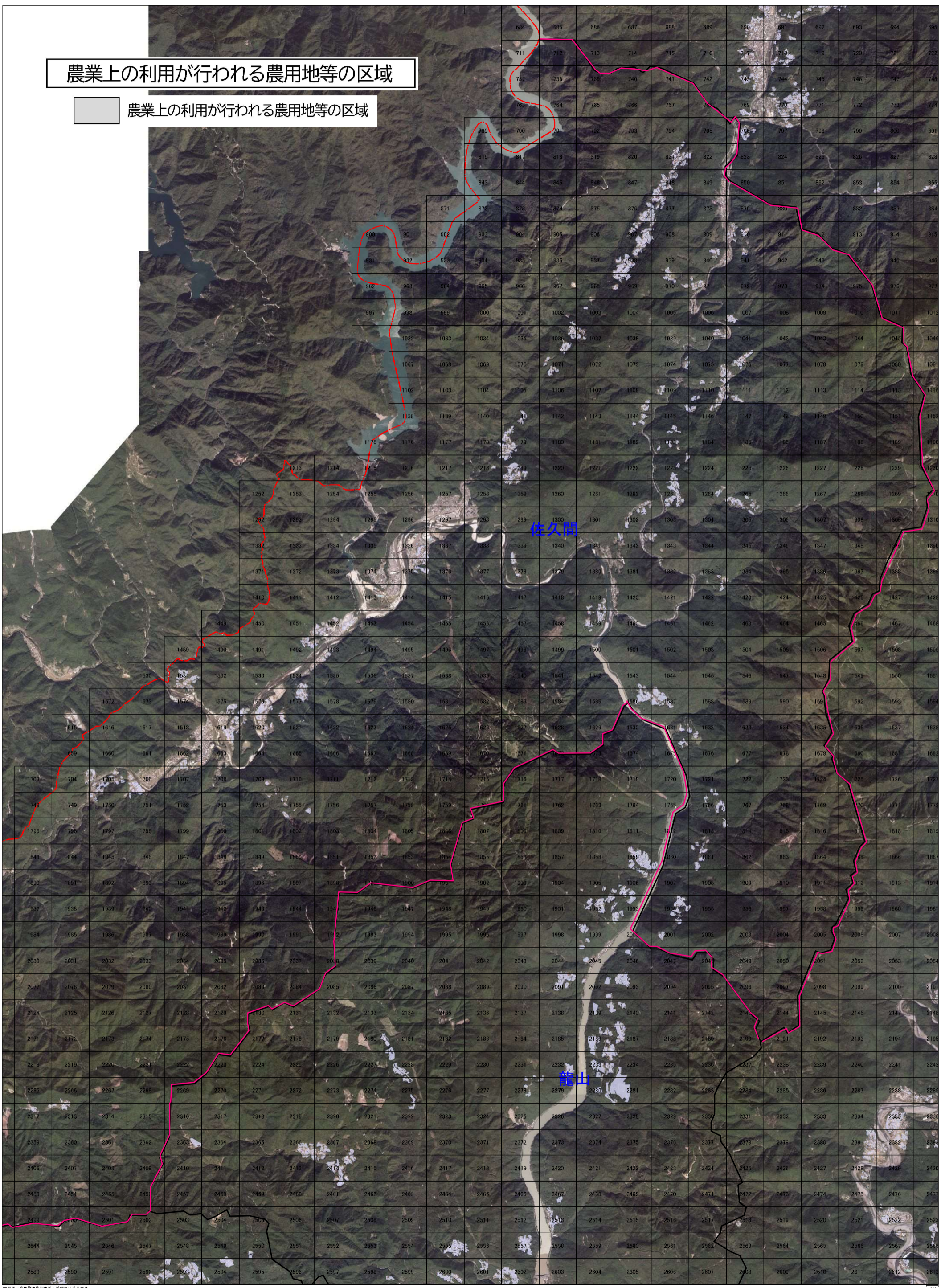
(別紙)

地域計画の地区	地区	農業集落名
佐久間・水窪	佐久間	浦川町・吉沢
佐久間・水窪	佐久間	浦川町・川上
佐久間・水窪	佐久間	浦川町・出馬
佐久間・水窪	佐久間	浦川町・沢上
佐久間・水窪	佐久間	浦川町・上市場
佐久間・水窪	佐久間	浦川町・町
佐久間・水窪	佐久間	浦川町・柏古瀬
佐久間・水窪	佐久間	浦川町・小田敷
佐久間・水窪	佐久間	浦川町・島中
佐久間・水窪	佐久間	浦川町・河内
佐久間・水窪	佐久間	浦川町・地八
佐久間・水窪	佐久間	浦川町・和山間
佐久間・水窪	佐久間	浦川町・早瀬
佐久間・水窪	佐久間	浦川町・神妻
佐久間・水窪	佐久間	浦川町・川合
佐久間・水窪	佐久間	佐久間村・上野
佐久間・水窪	佐久間	佐久間村・峯
佐久間・水窪	佐久間	佐久間村・下平
佐久間・水窪	佐久間	佐久間村・羽ヶ庄
佐久間・水窪	佐久間	佐久間村・半場
佐久間・水窪	佐久間	佐久間村・佐久間
佐久間・水窪	佐久間	佐久間村・中部
佐久間・水窪	佐久間	山香村・大滝
佐久間・水窪	佐久間	山香村・仙戸
佐久間・水窪	佐久間	山香村・鮎釣
佐久間・水窪	佐久間	山香村・福沢
佐久間・水窪	佐久間	山香村・和泉
佐久間・水窪	佐久間	山香村・間庄
佐久間・水窪	佐久間	山香村・瀬戸
佐久間・水窪	佐久間	山香村・西渡
佐久間・水窪	佐久間	山香村・戸口
佐久間・水窪	佐久間	山香村・上平山
佐久間・水窪	佐久間	城西村・南野田
佐久間・水窪	佐久間	城西村・大沼
佐久間・水窪	佐久間	城西村・中野田
佐久間・水窪	佐久間	城西村・沢井

佐久間・水窪	佐久間	城西村・今田
佐久間・水窪	佐久間	城西村・芋堀
佐久間・水窪	佐久間	城西村・中芋堀
佐久間・水窪	佐久間	城西村・向皆外
佐久間・水窪	佐久間	城西村・松島
佐久間・水窪	佐久間	城西村・切開
佐久間・水窪	佐久間	城西村・横吹
佐久間・水窪	佐久間	城西村・島
佐久間・水窪	佐久間	城西村・立原
佐久間・水窪	佐久間	城西村・相月
佐久間・水窪	佐久間	城西村・上日余
佐久間・水窪	佐久間	城西村・下日余
佐久間・水窪	水窪	水窪町・水窪
佐久間・水窪	水窪	水窪町・神原
佐久間・水窪	水窪	水窪町・門谷
佐久間・水窪	水窪	水窪町・小畑
佐久間・水窪	水窪	水窪町・竜戸
佐久間・水窪	水窪	水窪町・長尾
佐久間・水窪	水窪	水窪町・西浦
佐久間・水窪	水窪	水窪町・草木
佐久間・水窪	水窪	水窪町・大野
佐久間・水窪	水窪	水窪町・向市場
佐久間・水窪	水窪	水窪町・上村
佐久間・水窪	水窪	水窪町・向島
佐久間・水窪	水窪	水窪町・有本
佐久間・水窪	水窪	水窪町・河内浦
佐久間・水窪	水窪	水窪町・門桁

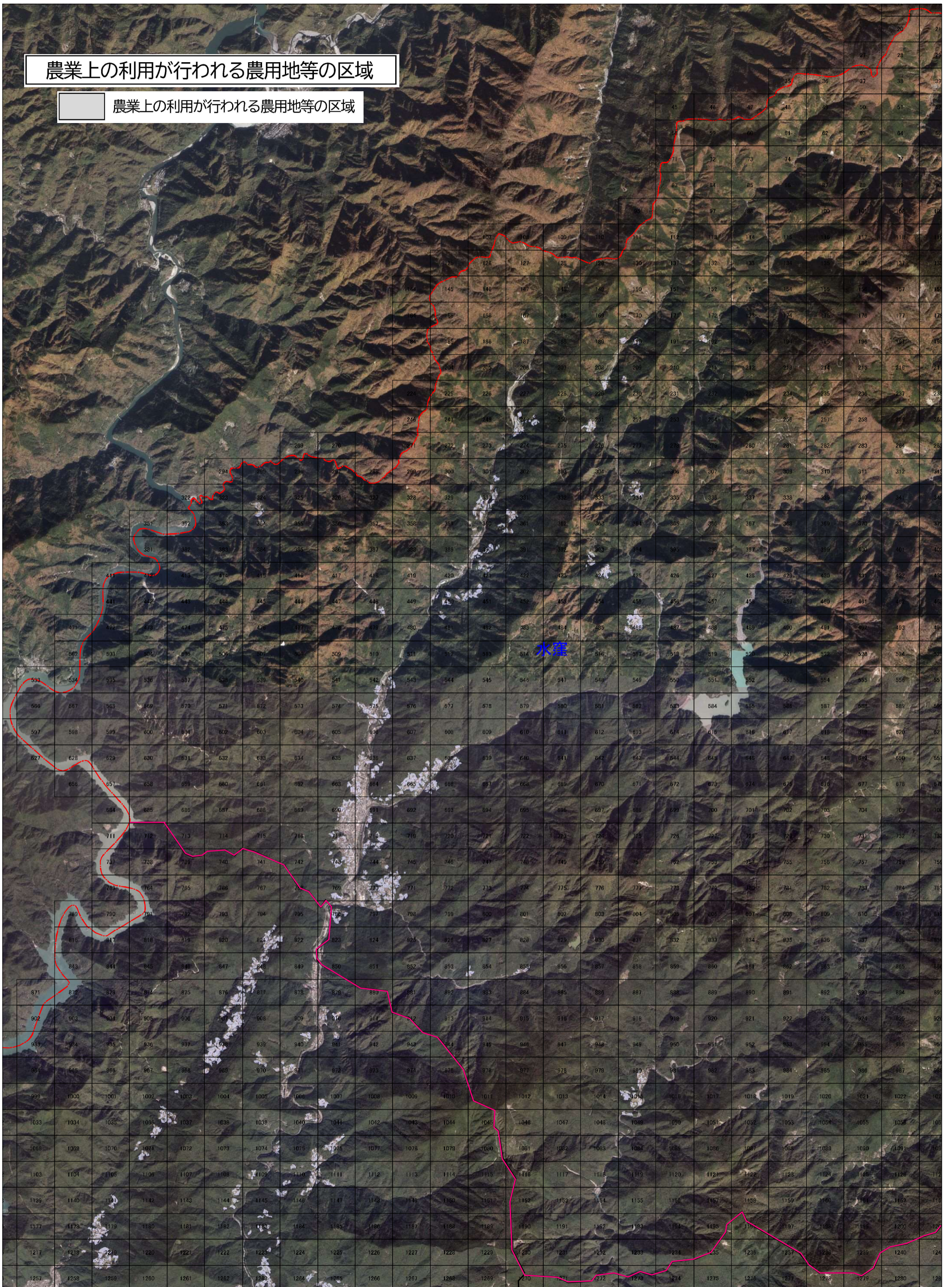
農業上の利用が行われる農用地等の区域

農業上の利用が行われる農用地等の区域



農業上の利用が行われる農用地等の区域

農業上の利用が行われる農用地等の区域



※河川は国勢調査の集計単位、谷間に沿って表示する

※地形図縮尺は1:50,000

地域計画の地域の話合いの進め方

○参加メンバー

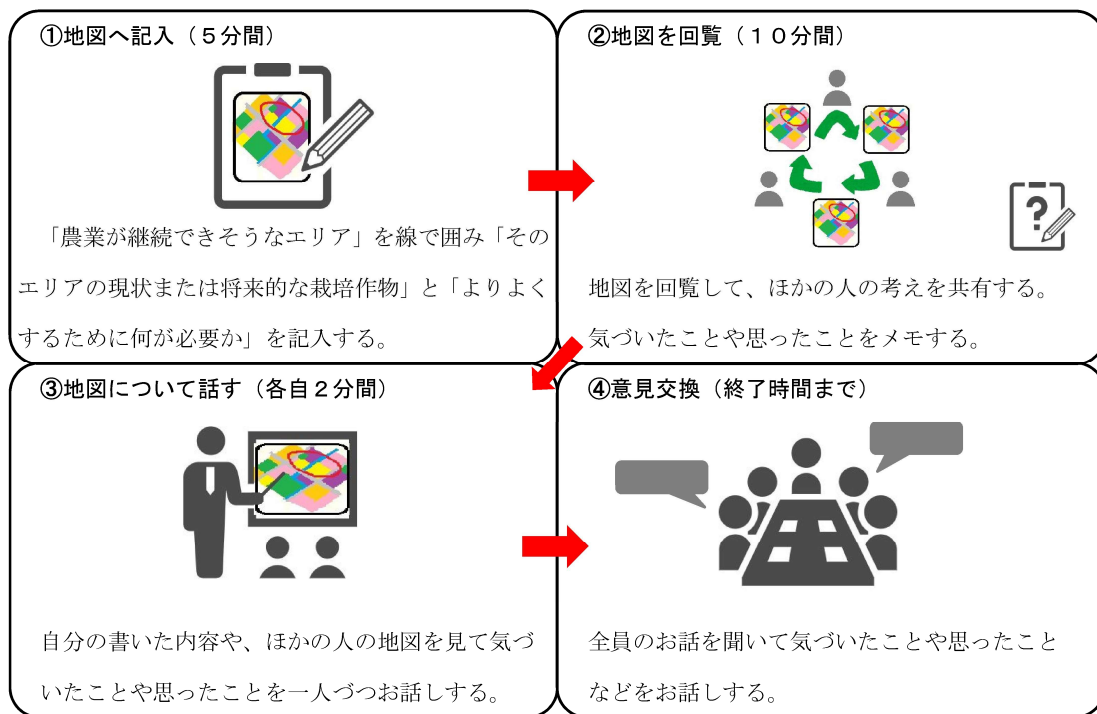
農業を行う側

- ・浜松市認定農業者協議会の役員
- ・地区内の農業者
- ・農協の産地作物部会の役員
- ・農協職員(地区営農支援担当)

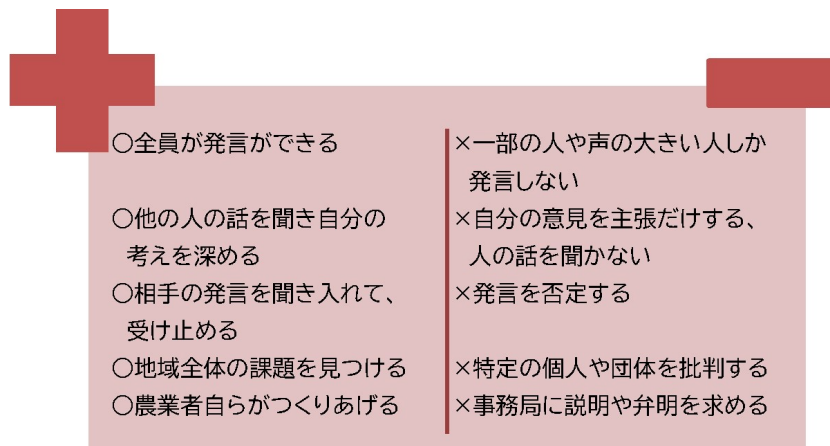
農業のサポート側

- ・農業委員、推進委員
- ・土地改良区、水利組合の役員
- ・中間管理機構(県公社)の職員
- ・県、市の職員

○話合いの進め方



○話合いのルール

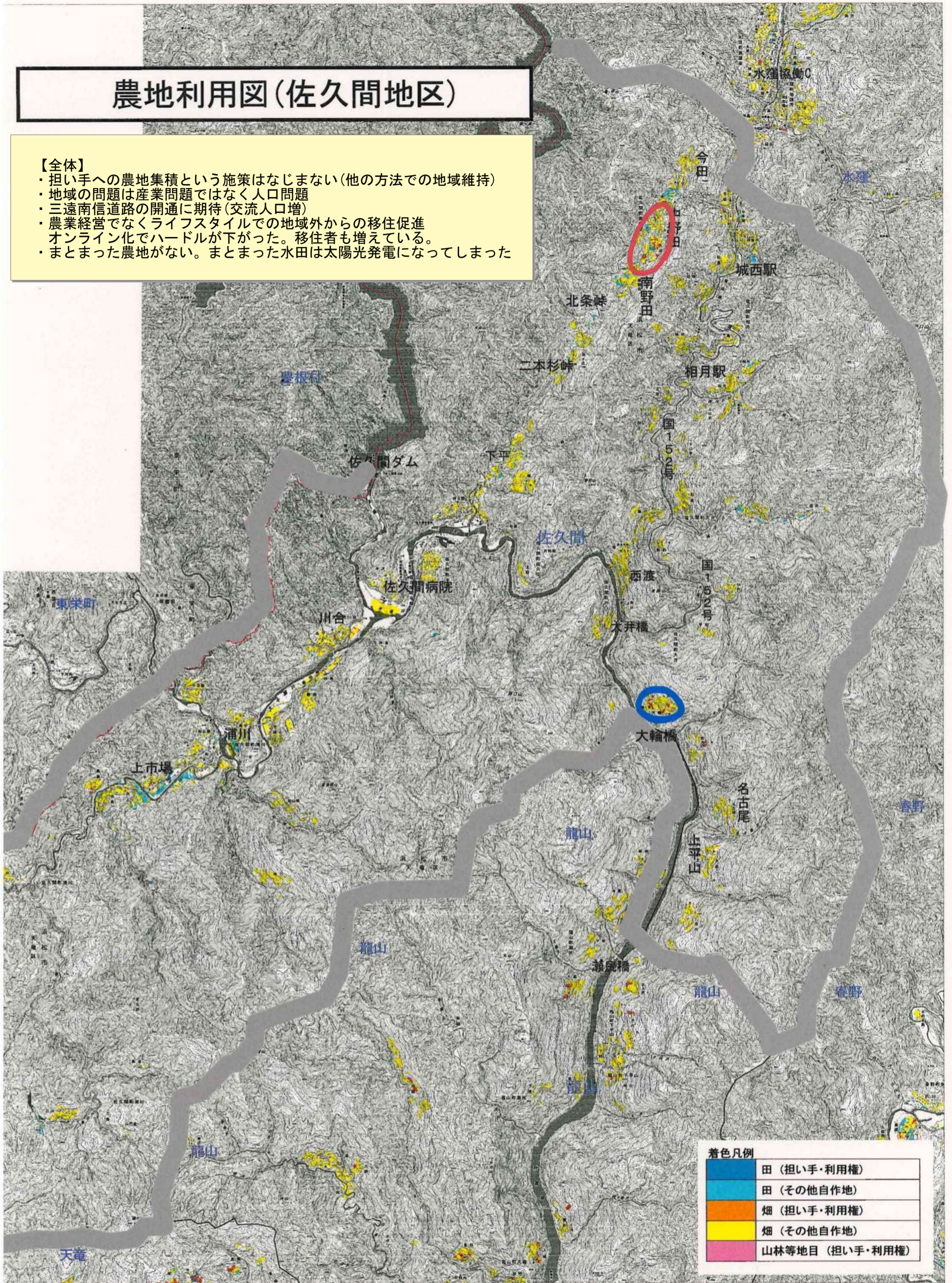


地区	出された意見(個人が特定される意見は除いてあります。)	意見掲載日
佐久間・水窪	獣害の増加、お茶畑の荒廃、担い手の不足	
佐久間・水窪	コロナが収まって外に出やすい社会になった	
佐久間・水窪	新規就農の希望者が少し減った	
佐久間・水窪	豪雨や降雹等自然災害が増えている	
佐久間・水窪	オンラインを使った会議が定着してきた	
佐久間・水窪	環境配慮の機運が高まった	
佐久間・水窪	高齢化によりお茶や水稲の生産者が減少	
佐久間・水窪	製茶工場の廃業に伴う茶栽培の減反及び生産終了	
佐久間・水窪	有害鳥獣の増加により生産物の栽培をやめる人の増加	
佐久間・水窪	さる、しか、いのししの被害が増えている	
佐久間・水窪	他地域からの移住者がちらほら見える	
佐久間・水窪	高齢化により耕作していない田畑が増えている	
佐久間・水窪	空き家バンクを活用して兼業農家など若者の定住を推進する	
佐久間・水窪	佐久間町内の平坦な農地はソーラーパネルの設置が増えている	
佐久間・水窪	耕作放棄地も年々増加している	
佐久間・水窪	高齢化と担い手不足が一番進んでいる地域ではないかと思える	
佐久間・水窪	今後よほど良い作物が見つかり、就農する人が来ることを望むのみ	
佐久間・水窪	住人の減少	
佐久間・水窪	情報発信がどこでもできる	
佐久間・水窪	畑の自作地が多い	
佐久間・水窪	さらに高齢化、獣害が増えた	
佐久間・水窪	少しづつだけ他所からの人口流入がある	
佐久間・水窪	自然災害が増加し大規模化してきた	
佐久間・水窪	佐久間、水窪地区の農地利用はほとんどが自作の畑地である	
佐久間・水窪	よほど条件が良くなければ貸借は成立しない	
佐久間・水窪	このままだと高齢化が進行し自作できない農地は荒廃していく、少しでも担い手にシフトできれば	

農地利用図(佐久間地区)

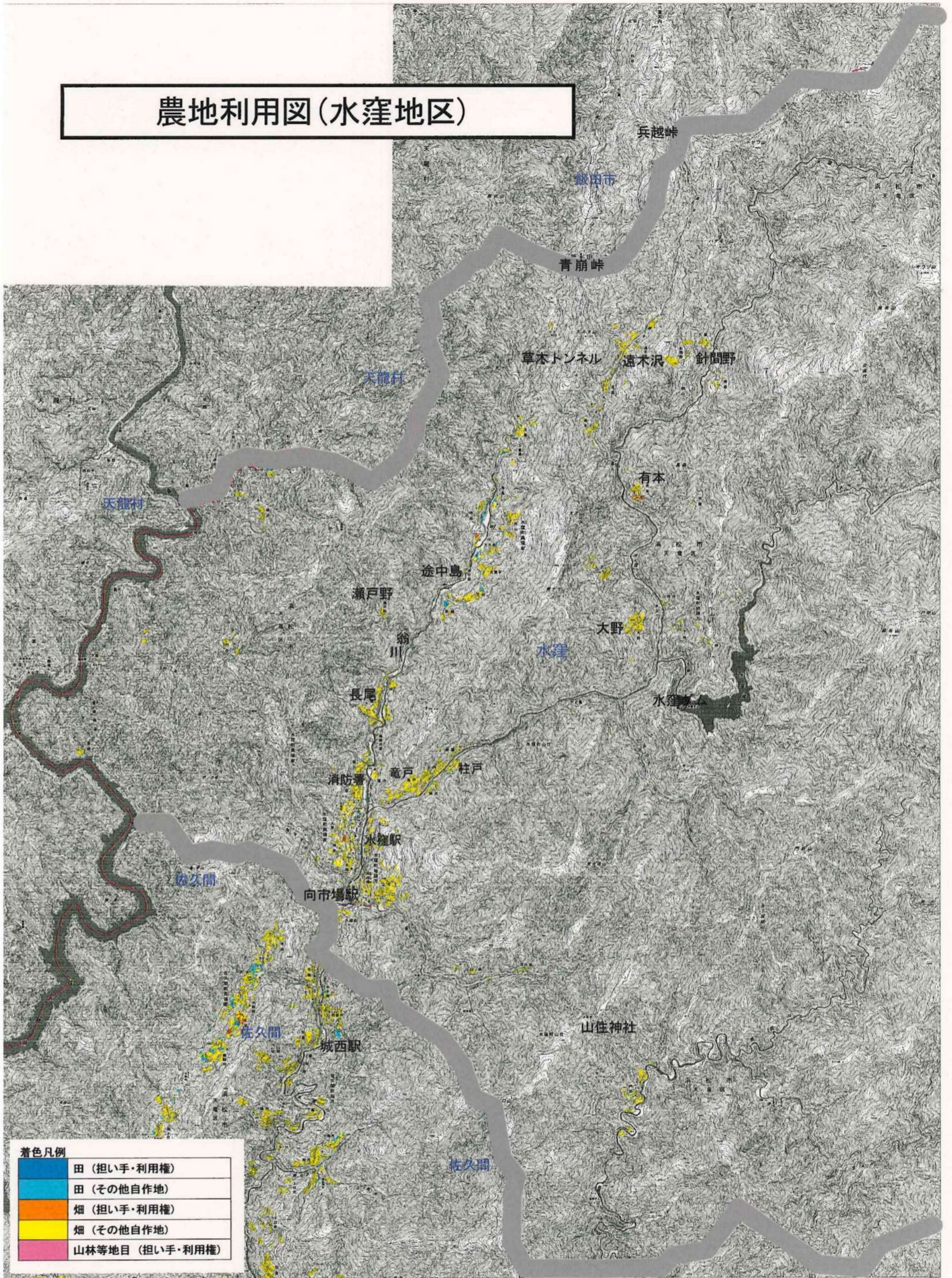
【全体】

- ・担い手への農地集積という施策はなじまない(他の方法での地域維持)
- ・地域の問題は産業問題ではなく人口問題
- ・三遠南信道路の開通に期待(交流人口増)
- ・農業経営でなくライフスタイルでの地域外からの移住促進
オンライン化でハードルが下がった。移住者も増えている。
- ・まとまった農地がない。まとまった水田は太陽光発電になってしまった



着色凡例	
	田(担い手・利用権)
	田(その他自作地)
	畑(担い手・利用権)
	畑(その他自作地)
	山林等地目(担い手・利用権)

農地利用図(水窪地区)



着色凡例

田 (担い手・利用権)	田 (その他自作地)
畑 (担い手・利用権)	畑 (その他自作地)
山林等地目 (担い手・利用権)	